

## 萩にあしあと残そうよ

「止まぬコロナと明けぬ梅雨」



Yシャツで作った  
手縫いのマスク

令和2年(2020)  
8月1日発行  
-第11号-

発行: 大塚好一

### 「仕事はどうだい？」

更でコンバットによる根源対策にした途端、わが部屋での目撃がなくなりました。廊下や隣室には相変わらず出てくるので効果があるようです。



ところで、襟元が擦り切れたワイヤーシャツを活用してマスクを作りました。ミシンがないので一針一針手縫いです。



町内会の清掃活動の回覧が回り、今年度初めて“組”的なみなさんと顔を合わせることができました。接点が少ないので、たとえ一時間でもこうした行事は貴重です。

運動についてはランニングを週一～二回続けています。

キロ六分くらいのペースで、六〇分から九〇分程度走ります。それと縄跳びも時々しています。それと虫歯ではなくありますよ。どちらも運動効果が高いのですが、夏季は特に熱中症や脱水症状に注意が必要ですね。

さて、ゴキブリ後日談。ホ

イホイでは「いたちごっこ」

であることが分かり、戦略変

七月は月曜のみ四日間出社しました。まずは、新商品の案内からスタートです。チラシを作り、得意先を訪問する事が復活しました。とはいっても、ようやく営業らしい仕事が復活しました。とはいっても、再びコロナ感染者が増加しており、この先どうなるのか不安を抱えています。

事務はどうだい?

### 「自由気ままな歌日記」

那須ナンバー指差し

長野から来たと

夫婦合点の山陰の町  
(七月四日・道の駅)

無難に仕上がりましたし、この形は口に密着しないので具合が良いです。一人暮らしは何でも自分でするので、生活力が育れますね!

そして、奥歯がぐらついて

時々腫れることもあったので、

五月半ばから歯医者に通つて

います。原因は虫歯ではなく歯周病でした。メンテナンスと経過観察の結果、改善の様子が見られないとのことで、

三〇日に抜歯しました。

先見えず

気重に過ごす日々の中

坊主頭を撫でて雨を聞く  
(七月二九日・散髪)



◆堀庭園・津和野町◆

客殿「楽山荘」と庭園

実に去りがたい空間でした



酒造会社が企画  
したブレンド酒

### 「あしあとノート」

#### ◆コロナに負けるな!

代々銅山年寄役を世襲してきた堀氏の旧宅や庭園が公開されています。津和野の中心部から離れているため、なかなか足を延ばすことができずに入りました。初めての訪問となりました。

主屋と主庭・客殿と庭園・和樂園の三ゾーンがあり、惹かれたのは客殿「楽山荘」と庭園部分です。往時の流れを体感するようで、ずっとここにいたいと思つてしまふ風情ある空間でした。

萩地域の酒蔵が、地元産山田錦で造った純米大吟醸を持ち寄りブレンドした酒、その名も「コロナに負けるな!」が数量限定で発売され、入手に成功しました。参加したのは阿武の鶴・長門峠・長陽福娘・宝船・東洋美人・八千代を代表銘柄とする六蔵です。味わいの違う酒同士ですが、調和がとれていて期待以上に飲みやすい酒でした。

#### ◆萩まちづくりセッション◆

市長が小学校区単位に出向き、主要施策などを説明する「萩まちづくりセッション」が開催され参加しました。

会場に到着すると、市長にいちばん近い右の最前列が空いていたので座し、目を合わせ説明にうなずきながら聞きました。萩市の取り組みの様子はもとより、私の住む地域に関する情報も得られ、有意義な時間でした。

終了後、市役所勤務で組内

の人が市長に紹介してくれ、マスク着用のまま少しだけお話しできました。

